

くすのき 2016 第 3 号 親和女子高等学校 進路指導部通信 高 3 版

○夏休み前半 1 学期の模試・定期考査を復習し、入試の基礎学力を完成しよう！

夏休みの前半は入試の基礎学力の完成を目指してください。入試問題は、①受験生のほとんどが正解する基本問題、②合否を分ける問題、③ほとんどの受験生が解けない問題 の 3 つに分かれます。定期考査や模試では①、②を中心に出题されています。これらの問題が解けない状況では、大学入試で合格はできません。夏休みの前半には、定期考査と学校で実施した 2 回の模試（6 月マーク模試、7 月記述模試）で解けなかった問題を復習しましょう。夏休み前半はこうした自分の弱い分野の克服し、後半は目指す大学の過去問などの入試レベルの問題にチャレンジしていきましょう。

○受験計画について

7 月となり、国公立大学、私立大学ともに入試要項が発表される時期です。第一志望校群を中心に大学の入試要項を取り寄せて、その内容をもとに推薦入試から一般入試までの夏休みに受験計画を立てよう。

1. 国公立大学、私立大学ともに一般入試で合格を目指す！

国公立大学、私立大学ともに一般入試の募集定員がもっとも多くなっています。まずは一般入試での合格を目指すことが基本です。

①国公立大学

まず、センターと個別試験の教科・科目と配点を調べましょう。第 1 志望校は定員の多い前期日程（2 月 25 日～）で受験することになります。また後期日程（3 月 9 日～）の志願倍率は高くなりますが、前期の合格者などが欠席し実質倍率はかなり下がります。受験の可能性のある大学を予め考えておきましょう。来年度は大阪大学の後期日程が全面廃止により神戸大学の後期日程がハイレベルの入試になることが予想されています。そのあたりも含めて検討してください。

②私立大学

一般試験では、「全学日程と個別日程」や「前期と後期」など複数回の受験できる大学が多いので受験予定の大学の試験日程をカレンダーなどに書き込み、併願校と受験が重ならないようにしましょう。

2. AO 入試、推薦入試の受験は大学のアドミッションポリシー・出願資格などを確かよう！

AO 入試、推薦入試を受けるか、受けないかは、当然のことですが、第 1 志望の大学であること、もしくは進学意思がある大学（一般入試で第 1 志望の大学が不合格のときに進学する大学）であることが条件です。これらの入試を考えている人は、まず、各自で大学のアドミッションポリシー（入試要綱や HP に必ず記載されている）を理解し、大学側の求めている人物像や出願資格に自分が適しているかを確認してください。そして夏の面談時に AO 入試、推薦入試の受験の意思を担当に伝えてください。推薦入試での入学定員枠の比較的大きい外国語学部や国際系の学部、薬学部は受験しておいた方がよいと思います。その他にも一般入試に比べて受験教科が少ないことで有利に働いたり、逆に小論文など一般入試の受験科目とは異なることで、負担になる場合もあつたりするので事前に要項や HP で調べましょう。志望理由書や自己推薦文、学びの設計書などを提出する場合は夏休みには作成を開始し、添削等を受けておくとよいでしょう。

○指定校制推薦・学園推薦について

9 月 2 日の推薦入試説明会のあと、2017 年度の指定校制推薦入試の依頼校を教室掲示で伝える予定です。昨年の一覧表（進路の手引きに掲載しています。指定校制推薦入試は年度毎の見直しになるので昨年通りではありません。）を参考に、現段階で指定校制推薦入試の受験を希望している人は夏の三者面談で担任へ伝えてください。評定平均値は高校 1 年～高校 3 年（1 学期）までの評定をもとに計算します。高校 3 年の 1 学期の通知表

には10段階の評価しか載っていませんが、その評価点をもとに各自、評定を推定してください。また指定校制推薦入試は専願（合格すれば必ず入学する入試）です。指定校制推薦入試の利用を考えている同一大学学部学科でAO入試や推薦入試で、夏休み中あるいは9月初旬の出願締め切りがあり、指定校制推薦入試選考があとになるような場合、出願を認めることもあるので、必ず、担任に相談するようにしてください。

また、今年度もある特定の大学と親和学園との関係で対象をIコースまで広げた学園推薦を設ける予定です。ただし、指定校制推薦入試同様、はじめは文Ⅲ・理Ⅱから募集し、さらに文Ⅱに広げ、最後に文Ⅰ、理Ⅰまで広げる予定です。

○2017年度センター試験の出願説明会について

9月5日（月）センター試験の出願説明会を実施します。説明会では『大学入試センター試験の受験案内』を配布し、志願票の書き方や振り込み方法を説明します。9月のセンター試験出願時には、理科、地歴・公民に関して、以下の項目を申請する必要があります。夏休みに、要項やホームページなどで、志望校の受験科目を確認して、予め決めておくようにしましょう。

1) 理科①、理科②の受験パターン <理科①は理科基礎、理科②は専門理科>

- A…理科①を受験する。 (文系の多くはこのパターン)
- B…理科②を1科目受験する。 (看護系など)
- C…理科①を受験、理科②を1科目受験する。(一部の大学の教育系、医療系、農学系などで可能、専門科目と基礎科目とで科目重複が可能な場合と不可の場合がある)
- D…理科②を2科目受験する。 (理系の多くはこのパターン)

2) 地歴・公民の受験科目数

2科目受験・1科目受験・受験しない

なお、出願時に理科②、地歴・公民を2科目受験と申請した場合、センター試験当日に1科目だけを受験することはできません。また当日、第一解答科目を決めることができます。

数学①、数学②については、数学①、②とも受験するのか、どちらか1科目にするのか、IAやI、II BとIIなどの選択は出願時には必要なく、数学を受験するか、しないかのみでの申告になります。

○進路閲覧室の開放日 8:30～16:30 (資料整理の日は入室できません)

	月	火	水	木	金	土
	7/18	7/19	7/20	7/21	7/22	7/23
午前	海の日	○	終業式	○	○	×
午後		○		○	○	×
	7/25	7/26	7/27	7/28	7/29	7/30
午前	○	資料整理	資料整理	○	○	×
午後	○			○	○	×
	8/1	8/2	8/3	8/4	8/5	8/6
午前	○	○	○	×	○	×
午後	○	○	○	×	○	×
	8/8	8/9	8/10	8/11	8/12	8/13
午前	○	○	○	山の日	×	×
午後	○	○	○		×	×
	8/15	8/16	8/17	8/18	8/19	8/20
午前	×	×	×	×	×	×
午後	×	×	×	×	×	×
	8/22	8/23	8/24	8/25	8/26	8/27
午前	○	○	○	○	○	×
午後	○	○	○	○	○	×
	8/29	8/30	8/31			
午前	資料整理	資料整理	○			
午後			○			

進路関係行事予定

8月15日（月）7月総合学力記述模試個人成績リリース

<保護者の方々にも手渡して読んでいただきましょう>

くすのき2016など進路指導部が発信する情報を親和女子高等学校のHPで閲覧できます。

ホームページアドレス <http://www.kobe-shinwa.ed.jp/>